

幼稚園名	阿佐谷幼稚園		園長名	坂下道朗 さかしたみちお	
住所	杉並区阿佐谷北5丁目13-2			創立 1925年	
電話番号	(03) 3339-8401	FAX 番号	(03) 3339-8402		
URL	https://asagaya-higashi.org/		最寄り駅	JR 阿佐ヶ谷、高円寺	
2021年度年少クラス募集人数(実績) 25名 (満3歳児クラスがあるため年少からの募集は15名)			定員数 園則定員140名 利用定員は85名		
各学年のクラス数	年長 1 クラス	年中 1 クラス	年少 2 クラス		
送迎バス <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	駐車場 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	指定制服 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 一部あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	指定カバン <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし		
プレ(2歳児/満3歳児クラス または定期的に参加するもの) <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			昼食(1週間あたりの回数) 弁当 4回 給食(<input type="checkbox"/> 自園調理 <input type="checkbox"/> 配食)		
預かり保育 通常時 <input checked="" type="checkbox"/> あり 長期休暇中 <input checked="" type="checkbox"/> なし		補助活動(幼稚園内で実施する習い事) <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			
卒園後に進学する主な小学校 馬橋小学校、杉並第一小学校、杉並第九小学校					

■ 質問事項

幼稚園の考え方を知るための質問

○質問 1：園の教育方針や園児と接する時に大切にしていることを教えてください。

回答 1：教会付属幼稚園ですので、子どもたちをご家庭からお預かりすると共に、神様から託された子どもとして迎えます。一人一人の個性を大切に、その子らしく成長していくことを願っています。そのためにも、幼稚園が子育てのパートナーとしてご家庭に寄り添いつつ、共に育てていく（親も教師も育てられていく）場でありたいと考えています。

幼稚園の活動を知るための質問

質問 2：日々の活動内容について教えてください。

○質問 2-1：自由活動では園児たちはどのようなことをしていますか。他学年との交流はありますか。

回答 2-1：思い思いに遊びます。園庭のアスレチック、砂場、などなど。自由活動中は学年を超えて一緒に遊んでいます。上の学年の子が下の学年の子に配慮したり、お世話をしてくれます。

○質問 2-2：一斉活動で外部講師の指導するものがあれば教えてください。

回答 2-2：「音楽あそび」（月 1 回、リズムあそびなど「音を楽しむ」時間です）

○質問 2-3：日々の活動の中で、コロナ禍で影響があったものがあれば教えてください。

回答 2-3：質問 4 や 5 とも関係しますが、公共交通機関を使った遠足をやめています。保護者に参加・協力していただく機会も減りました。夏のプール遊びもやめています。

○質問 3：主に年長児だと思いますが、小学校入学に向けた準備として行うことはありますか。

（ひらがな、数字、時計など）

回答 3：文字や数字、時計の読み方などは、日常生活の中で覚えていきます。幼稚園として一斉に教えることはしません。むしろ大切なのは子ども同士の関わり方や生活習慣を学ぶことではないかと思っています。

質問 4：行事について教えてください。

○質問 4-1：主な年間行事を教えてください。

回答 4-1：イースター、運動会（プレイデイ）、こどもバザー、収穫感謝、クリスマス、プーク人形劇団観劇など

○質問 4-2：2020 年度はコロナ禍で行事の中止や変更が多かったと思います。主な年間行事の中で、平常時に戻るまで中止したり内容を変更する予定のものはありますか。

回答 4-2：公共交通機関を使った遠足は控えます。徒歩や部分的に保護者に送迎していただける行き先を選んでいきます。その他、子どもたちにとって得がたい体験は、やり方を工夫して実施するつもりです。ただし食べ物作りは難しいです。ただしジャム作りやらつきょう漬け、味噌造りなどの食べ物関係は止めています。その代わりに畑でトマトや枝豆、きゅうり、なすを育て、少しずつですが家に持ちかえって食べました。年長組は田植えもしたので、秋の収穫が楽しみです。

幼稚園と家庭とのかかわりを知るための質問

○質問 5-1：保護者会や委員会活動など、行事以外で保護者が幼稚園に足を運ぶ機会はどのくらいありますか。

回答 5-1：保護者との懇談会は学期ごとに 1 回。園の保育をお手伝いいただく「ボランティア・サポーター」をお願いしています（希望者のみ年数回程度）。PTA 委員会も今はあまり開きません。

○質問 5-2：行事以外の普段の日の保育参観は可能ですか。（ある場合は頻度も）

回答 5-2：「ふれあい参加週間」（「参観」でなく「参加」）を年 2 回程度。上記「ボランティア・サポーター」に参加していただくと、子どもたちの様子がよくわかります。

○質問 5-3：父母会やクラブ活動など、保護者同士の交流を深めるために行っていることがあれば教えてください。

回答 5-3：保護者向けの講演会（「むくろじ学校」）を年に 4 回程度。上記「ボランティア・サポーター」も交流の機会になっています。

○質問 5-4：上記活動の中で、コロナ禍で影響があったものがあれば教えてください。

回答 5-4：PTA 役員の役割を大きく減らしました。上記活動のいくつかは、制約のある中で生まれた新

しいものです。

■ 考査に向けて心配な保護者へ差し支えない範囲で教えてください

○質問 6 : 幼稚園説明会、未就園児向けの催しなど、入園を検討している保護者と子どもが参加できる行事はありますか？（あれば内容も）

回答 6 : 未就園児向けの園庭開放「さくらぐみ」を年に 9 回（事前申し込み制）をしています。その他、2021 年度は「見学会」（1 回ごとの人数を減らして行います。こちらも事前申し込みが必要です）を数回行います。「説明会」は 10 月 15 日の予定です（集まって行うか、オンラインで行うか未定です）。

○質問 7 : 定員を越えた場合の選考方法を教えてください。

回答 7 : 書類と面接で選考します。テストのようなことはいたしません。

■ 最後に

○質問 8 : 入園前後の子どもへの接し方について、保護者の方へアドバイスをお願いします。

回答 8 : お子さんが楽しいと思える幼稚園に出会えるといいですね。幼稚園では子どもが主役ですから。